

第17回若年者ものづくり競技大会について

1 要旨・目的

若年者ものづくり競技大会（以下、「大会」という。）は、若年者に技能習得の目標を付与し、技能を競う場を提供することにより、若年技能者の就業促進と裾野の拡大を図ることを目的として、職業能力開発施設、工業高等学校等において技能を習得中の、原則20歳以下の若年者を対象として開催される。

2 現状・背景

令和2年7月に広島県で開催予定であった第15回大会は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止となっている。本大会の本県及び中国地方での開催は「初」となる。

3 概要

(1)実施主体

〔主催〕厚生労働省、中央職業能力開発協会

〔後援〕広島県、文部科学省、経済産業省、国土交通省、広島県職業能力開発協会ほか

(2)実施期間

令和4年7月27日（水）～28日（木）

(3)実施内容・場所

15職種5会場（出場選手340名）

○広島県選手出場予定（8職種12名）

競技職種	出場日	会場	出場学校名
メカトロニクス (2名1組)	28日	広島県立広島産会館 (広島市南区比治山本町)	県立技術短期大学校 (2名)
電子回路組立て、			県立三次青陵高等学校 (1名)
			福山職業能力開発短期大学校 (1名)
ロボットソフト 組込み(2名1組)	27日 ～28日		福山職業能力開発短期大学校 (2名)
電気工事	28日	広島市中小企業会館 (広島市西区商工センター)	市立広島工業高等学校 (1名)
建築大工			県立宮島工業高等学校 (1名)
自動車整備		マツダ(株)トレーニングセンター 鯛尾(安芸郡坂町鯛尾)	市立広島工業高等学校 (1名)
旋盤		広島職業能力開発促進センター 〔ポリテクセンター広島〕 (広島市中区光南)	県立広島工業高等学校 (1名)
フライス盤		中部職業能力開発促進センター 〔ポリテクセンター中部〕 (愛知県小牧市下末)	県立広島工業高等学校 (1名)
		県立福山工業高等学校 (1名)	

競技時間、入場事前予約など、詳しい情報はこちらをご覧ください

https://www.javada.or.jp/jyakunen20/saishin_taikai.html



4 その他（関連情報等）

前回（愛媛県）は15職種、出場選手330名、来場者2,474名（令和3年8月4日～5日）